

平成29年度第1回西仙北地域協議会会議録

平成29年5月10日

西仙北地域協議会

平成29年度第1回西仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	1
■支所長あいさつ	2
■職員紹介及び主要事業について	3
■地域協議会の概要について	3
■会議録署名委員の指名	3
■協議	4
(1) 会長及び副会長の選任について	4
(2) 大仙市地域公共交通活性化推進再生協議会委員の選任について	5
(3) 平成29年度地域枠予算の要望について	6
■その他	10
■閉会	11
■署名	12

■日 時：平成29年5月10日（水）15時00分から

■会 場：大仙市役所西仙北庁舎3階会議室

■出席委員：16名

池田裕毅委員 加藤 真委員 金啓一委員 斎藤幸雄委員 嵯峨幸恵委員
佐々木孝太郎委員 佐々木好美委員 佐藤主憲委員 進藤 巖委員 田口繁委員
俵谷武雄委員 豊巻一男委員 藤林 笑委員 堀江公子委員 武藤義治委員
吉田範子委員

■欠席委員：1名

信田徹委員

■出席職員：9名

佐々木繁隆（西仙北支所長） 鈴木 吉信（市民サービス課長）
田村 一彦（農林建設課長） 小山田幸哉（西仙北中央公民館長）
伊藤 滋泰（用地対策課長） 進藤 玲子（健康増進センター西部参事）
佐々木ますみ（地域包括支援センター西部主幹） 新田 雅昭（地域活性化推進室副主幹）
佐藤 剛（地域活性化推進室主査）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 委嘱状の交付
- 3 支所長あいさつ
- 4 職員紹介及び主要事業について
- 5 地域協議会の概要について
- 6 協 議
 - (1) 会長及び副会長の選任について
 - (2) 大仙市地域公共交通活性化再生協議会委員の選任について
 - (3) 平成29年度地域予算の要望について
- 7 その他
- 8 閉 会

(15時00分 開会)

○小山田館長（以下「館長」と表記）

本日は、お忙しいところご出席いただきまして、ありがとうございます。ご案内しました時刻になりましたので、ただ今から「平成29年度第1回西仙北地域協議会」を開会いたします。

はじめに、去る4月15日に、グランドパレス川端にて「大仙市地域協議会委員全体研修会」が開催されました。研修会の冒頭、老松市長から各地域協議会の代表者に委嘱状を交付され、当地域協議会では、佐々木考太郎委員が代表受領しております。個々の委嘱状交付に関しましては、この場をお借りしまして、佐々木支所長から行います。皆様の前に、佐々木支所長が参りますので、お名前を呼ばれましたら、その場でご起立をお願いします。

【支所長委嘱状交付】

○館長

これもちまして委嘱状の交付を終わります。次に佐々木支所長からごあいさつをお願いします。

○佐々木支所長（以下支所長と表記）

新緑の美しい季節になりましたが、地域協議会委員の皆様には、ご多忙のところ「平成29年度第1回西仙北地域協議会」にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。

4月15日には、地域協議会全体研修会に先駆け各地域協議会の代表に老松市長から委嘱状が交付されましたが、ただいま、皆様に委嘱状を交付させていただきました。どうぞ3年間よろしく願い申し上げます。

地域協議会は、市民と行政との協働によるまちづくりの推進の核として、地域課題を解決する仕組みづくりや、地域予算の活用、各種計画への意見、施策・事業に係る提言の取りまとめなど、地域の特色を活かした活動を展開していただくこととなりますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

昨年度は、今後10年間の重点的な取り組みやまちづくりの基本を明らかにした、市の新たな羅針盤となる「第二次大仙市総合計画」を策定し、合併からこれまでの取り組みを総括した形で、「生き生きと生活し働くことのできる活力と創造にみちたまち」、「ともに助け合い支え合う安全・安心のまち」、「豊かな人材と生活環境が整った魅力あるまち」を目指しております。

また、この総合計画の策定にあわせ、地域協議会の皆様からご協力をいただきながら、総合計画の地域版となる「地域振興計画」も策定しており、10年先を見据えた「地域の目指すべき姿」とそれを実現するための具体的な取り組みが示されております。

具体的には大仙市を代表する冬の一大行事であります「刈和野の大綱引き」に関連した事業や地域の文化財や記録を保存する事業を進めております。地域協議会の皆様にもご協力をお願いする場面もあると思いますのでよろしく願いいたします。

さて29年度に入り、一ヶ月少々過ぎましたが、当地域では去る5月3日に、東北で初となる市町村単位のアーカイブズが開館いたしました。アーカイブズは聞き慣れない言葉ですが、市の公文書や地域の歴史関連資料などの確実な保管を前提とした公文書館で、今後、利用しやすく身近な施設になるよう進めてまいりたいと考えておりますので、まだ、ご覧になっていない方は、是非足を運んでいただき、ご助言ご指導いただければ幸いに存じます。

また、当地域の懸案事項として建築後38年が経過した西仙北中央公民館につきましては、地域住民や関係団体との協議を行いながら改築に向けた基本構想の策定途中であります。皆様にはこの件について、今後ご意見を頂戴することになりますのでよろしくお願い申し上げます。

最後に、本日の協議案件は、会長及び副会長の選任と大仙市地域交通活性化再生協議会委員の選任及び平成29年度地域枠予算要望6件の審査となっておりますのでよろしくお願いいたして、挨拶といたします。

本日はよろしくお願いいたします。

○館長

ありがとうございました。続きまして次第の4に移ります。資料1をご覧ください。今年度の西仙北支所の体制について、担当課管理職から自己紹介と主要事業について説明します。

【各課より自己紹介及び主要事業の説明】

○館長

以上、本地域協議管内では、このような体制で取り組めますのでよろしくお願い申し上げます。続きまして次第の5に移ります。地域協議会の概要について事務局より説明をお願いします。

【事務局説明】

○館長

ただいまの説明についてご質問等ございませんか。なければ次第の6議題に移りますが、会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員には名簿順に池田裕毅委員、加藤真委員をお願いします。議題の進行につきましては、会長が決まるまでの間、私が進行役を務めさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

本日の出席委員は、17名中16名で、2分の1以上出席しておりますので、会議は成立していることをご報告いたします。

それでは議題(1)会長及び副会長の選任です。選任については、条例第6条第1項の規定により、会長1名と副会長1名を委員の互選により定めることとなっております。互選の方法について、どのようにしたらよいでしょうか。

○佐々木好美委員

その前に、今回新しく委員になられた方が大勢いて、お互いのことをよく分からないと思いますので、自己紹介をしたらどうでしょうか。

○館長

分かりました。それでは、お一人ずつお名前と今住んでいらっしゃる地域を交えた自己紹介をよろしくお願いします。

【出席委員自己紹介】

○館長

ありがとうございました。それでは、ご意見をお願いします。

○佐藤委員

会長には、前回は会長を務められた佐々木孝太郎委員がよろしいと思います。お諮りします。

○館長

ただいま佐藤委員から佐々木孝太郎委員の推薦がありましたがいかがでしょうか。

(異議なしの声)

○館長

それでは、佐々木孝太郎委員に会長をお願いしたいと思います。ただいま会長が決まりましたので、この後の議事進行につきましては、条例8条第4項の規定により、会長が務めることになっておりますのでよろしくお願いします。

○佐々木西仙北地域協議会会長（以下「会長」と表記）

会長を務めさせていただきます佐々木です。誠心誠意会長職を果たしたいと思いますので皆様のご協力をお願いします。地域の活性化は、この協議会が活性化しなければ達成できないと思っておりますので、どうかお互い様々な意見を出し合いながら活発な協議会にしてまいりますのでどうぞよろしくお願いします。

それでは、副会長の選任についてお諮りしたいと思います。

○俵谷委員

私の方から推薦させていただきます。常日頃より、地域の為に尽力されております池田裕毅委員を推薦します。

○佐々木好美委員

後任を育てるという意味でも、若い池田裕毅さんは適任だと思います。

○会長

ありがとうございました。ただいま副会長に池田委員を推薦する声がありましたがいかがでしょうか。

(異議なしの声)

○会長

それでは、副会長は池田裕毅委員にお願いしたいと思います。それでは簡単にごあいさつをお願いします。

○池田委員

私は再任ですが、過去の協議会であまり発言したことが無いので、今後は諸先輩方のご指導をいただきながら発言をしていきたいと思えます。また、地域の活性化につきましては、私はにしせん未来塾の一員でありますし、また皆さんのお手元に届いていると思えますが、西仙かわら版等を作成し、西仙北地域を知ってもらう活動を展開しております。どうかこれからも皆様方からのご協力をお願いします。

○会長

ありがとうございました。どうかよろしくをお願いします。次に議題の(2)大仙市地域公共交通活性化再生協議会委員の選任について事務局より説明をお願いします。

【配布資料に基づき説明】

○会長

ただいま事務局より説明がありましたが、地域公共交通活性化再生協議会委員の選任についてご意見ををお願いします。

○武藤委員

加藤真委員を推薦します。FMはなびの特派員をされていて、地域の事情にも明るいと思えますので。

○会長

ただいま加藤真委員が推薦されましたが、皆さんいかがでしょうか。

(異議なしの声)

○会長

それでは、大仙市地域公共交通活性化再生協議会委員は加藤真委員にお願いしたいと思
いますのでよろしくお願ひします。それでは一言ごあいさつをお願ひします。

○加藤委員

突然のご指名で大変驚いておりますが、私新任ということでまだ何も分からない状態で、
私に務まるか大変心配ですがどうかよろしくお願ひします。

○会長

ありがとうございました。それでは、議題の(3)平成29年度地域枠予算の要望に移りま
す。今回の地域枠予算の要望件数は6件です。

はじめに、「刈和野地区明るい地域づくり事業」について、事務局より説明をお願ひしま
す。

○事務局(地域活性化推進室)

【事務局が配付資料に基づき説明】

類型Ⅲ型

刈和野地区明るい地域づくり事業

事業の目的：地区住民の協働作業により、地区住民の連帯を深めるとともに、活力ある個
性豊かな明るい地域づくりの推進を目的とする。

申請団体：刈和野地区明るい地域づくり協議会

申請額：300,000円

○会長

ただいまの説明に関し、何かご意見、ご質問等ございませんか。

○佐々木好美委員

この事業に対する意見というわけではないのですが、この事業説明書は事前に配布されて
いて、委員の皆さんも目を通していただいていると思います。また、継続事業でもあるので事細かな説
明はいらなぬと思います。また、この地域枠予算の審査に協議会の大半の時間がとられてい
るということもありますので、この説明をもっと簡略化すれば、有効に時間が使えると思
いますがいかがでしょうか。

○事務局新田

分かりました。今後そのように対応したいと思います。ただ、今回は新任の委員の方もた
くさんいらっしゃいますので、今回の協議会につきましては説明は丁寧にさせていただきます
と思います。

○会長

それでは次回からは説明をもっと簡素化するというところでよろしく申し上げます。他にご意見ございませんか。他にありませんか。

○池田委員

昨年度のこの事業で、草刈り機や軽トラックの借り上げの単価が統一されていないという問題がありましたが、今年はどうなっているかというのが1つ目です。2つ目は、町内会の負担金が昨年は6万円だったのが、今年は9万円になっています。その理由を教えてくださいたいと思います。

○事務局新田

事務局の方で、明るい地域づくり事業に係る要項を事務局で作成し、その中に軽トラック、草刈り機等の単価を書かせていただいております。ですので、各地区においても統一単価でやっていただくことになっております。また、自治会の負担金につきましては、消費税抜きの総事業費の6分の5が対象経費となっておりますので、その消費税分を自治会に負担いただくということで、約3万円分上がっているということです。

○池田委員

わかりました。

○会長

他にありませんか。無いようですので「刈和野地区明るい地域づくり事業」は承認することといたします。次に、「土川地区明るい地域づくり事業」について事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【事務局が配付資料に基づき説明】

類型Ⅲ型

土川地区明るい地域づくり事業

事業の目的：地区住民の協働作業により、地区住民の連帯を深めるとともに、活力ある個性豊かな明るい地域づくりの推進を目的とする。

申請団体：土川地区明るい地域づくり協議会

申請額：300,000円

○会長

ただいまの説明に関し、何かご意見、ご質問等ございませんか。無いようですので「土川地区地域づくり事業」は承認することといたします。次に、「地域活性スポーツ活動事業」について事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【事務局が配付資料に基づき説明】

類型Ⅲ型

地域活性スポーツ活動事業

事業の目的：地域住民が主体となり、スポーツ活動を通じて地域住民同士が交流を深めることで地域の活性化を図る。

申請団体：西仙北スポーツクラブ

申請額：300,000円

○会長

ただいまの説明に関し、何かご意見、ご質問等ございませんか。

○武藤委員

まず、収入の方に toto からのスポーツ振興基金からくる負担金が計上されていないところがあるところ、支出に報償費とありますが、明るい地域づくり事業には認められていない項目をこちらで認めるということは不公平ではないかと思うのですがいかがでしょうか。

○事務局新田

toto の助成金が入っていないというご指摘につきましては、本来 toto の助成金を受けて実施する野球教室やテニス教室などのスポーツ教室に活用されています。ただ、今回の申請につきましては、資料に書いてあります4つの教室を独自で行っていきたいということでの申請でございます。そのような理由から、toto とは全く別事業ということで、収入には入っていないということです。また、報償費に関してはガイドラインには報償費は労務の対価として支払われるもの以外は対象となりますので、講師謝礼は労務に当たりませんので対象となります。

○武藤委員

わかりました。

○進藤委員

今ちょうど報償費の話が出たから伺いますが、報償費で支払った場合領収書の添付は必要でしょうか。実は私も昨年事業をやったときにこの報償費でどのような会計処理をしたらいかが迷いました。

○事務局新田

振り込み以外の報償費については、基本的には領収書をいただいております。また、振り込みの場合でも通知文書や、通帳の履歴のコピーなどを添付して対応していただいております。

○会長

他にありませんか。無いようですので「地域活性スポーツクラブ事業」は承認することといたします。次に、「すこやかサポートにしせん事業」について事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【事務局が配付資料に基づき説明】

類型Ⅲ型

すこやかサポートにしせん事業

事業の目的：多くの人々が参加しやすく、有意義で楽しいと感じられる世代交流の場を提供する。

申請団体：NPO法人すこやかサポートにしせん

申請額：300,000円

○会長

ただいまの説明に関し、何かご意見、ご質問等ございませんか。

○俵谷委員

質問ではありませんが、毎年私や金委員が案内をいただきまして参加をさせていただいております。毎年高校生や大学生もボランティアとして事業に参加していて、色んな方達と交流できる大変有意義な事業だと思います。是非承認をしたいと思います。

○会長

他にありませんか。無いようですので「すこやかサポートにしせん事業」は承認することといたします。次に、「西仙ふれあい美食づくり実行委員会事業」について事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【事務局が配付資料に基づき説明】

類型Ⅲ型

西仙ふれあい美食づくり実行委員会事業

事業の目的：地域の食材を活用した美食を研究し、次の世代へ伝えることで地域住民との交流を図り、笑顔あふれる魅力ある地域づくりを目的とする。

申請団体：西仙ふれあい美食づくり実行委員会

申請額：300,000円

○会長

ただいまの説明に関し、何かご意見、ご質問等ございませんか。無いようですので「西仙

ふれあい美食づくり実行委員会事業」は承認することといたします。次に、「皆別当集落運動広場整備事業」について事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【事務局が配付資料に基づき説明】

類型Ⅱ型

皆別当集落運動広場整備事業

事業の目的：集落内の運動広場を整備し、利用促進を行うことで会員の健康増進と連帯意識の高揚を図ることを目的とする。

申請団体：皆別当集落自治会

申請額：31,104円

○会長

ただいまの説明に関し、何かご意見、ご質問等ございませんか。無いようですので「皆別当集落運動広場整備事業」は承認することといたします。お予定されておりました案件を全て終了しました。その他に移りますが皆様から何かございませんか。

○武藤委員

明るい地域づくり事業についてですが、大沢郷、強首地区では実施していませんか。

○事務局新田

大沢郷、強首地区でも例年ですと実施されています。ただ、今回は申請までに間に合わなかったということで、次回の協議会にあげさせていただく予定です。

○佐藤委員

地域枠予算ですが、ガイドラインを見ますと昨年より増えたということですか。1千万という記述がありますけれどもどうでしょうか。

○支所長

当初地域枠予算は、大曲1千万、その他の地域は500万円というところからスタートしました。そして記述にある1千万は大曲の7地域を人口割りで分けるということで、今年度西仙北地域は、6,790,000円の予算になっております。

○池田委員

大佐沢公園桜ライトアップ事業についてですが、これから市の方でも検証するのでしょうか、何か反省点等気づいたことはございませんか。

○支所長

私も2回ほど見に行きましたが、投光器の光が弱いせいか、当て方が悪いせいかぼんやりとしか見えませんでした。一般的にさくらまつりと言えば提灯とかをさげて華々しく行われています。ですから、その辺の見せ方も含めて再検討する必要があると思います。

○池田委員

ありがとうございます。市だけでなく商工会からもご協力をいただいて、もっとパワーアップした形で来年やっていただければと思います。

○佐々木好美委員

協議会のあり方ということで、去年から色々発言させてもらいましたが全く反映されていないので残念に思います。先日行われた全体研修会で地域協議会の回数を増やしていただきたいという話をしたところ、市長がその地域でやりたいということであれば何回でもやっていただいてもかまわないということでした。地域協議会委員が自ら地域に足を運び、地域の抱えている問題等の情報収集をし、それについて協議会で話し合うということが必要だと思います。地域協議会委員として、地域に関わりを持つ、それが重要だと思います。

また、地域枠予算についてですが昨年80万程余ったということでしたが、限られた予算を有効に活用するためにも、10月頃に執行状況を報告していただいて、申請団体だけではなく、協議会でもどのように活用したら良いか話し合うべきだと思います。

○事務局新田

事務局としまして、佐々木委員の意向は十分くみ取っていると思います。昨年から実施しています補助金の評価システムについても、西仙北地域協議会から出た意見ですし、グループ討論を実施も本協議会が初めてやったということです。佐々木委員がそう感じたとすればわれわれと取り組みが少し足りなかったということで反省しなければならないと思います。また、協議会の運営についても今後委員同士がもっと協議できる時間を設けてまいりたいと考えておりますのでよろしくお願いします。

○会長

他にありませんか。これをもちまして第1回西仙北地域協議会を終了します。長時間にわたりお疲れ様でした。

(17時00分 閉会)

西仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

池田 裕毅

加藤 真